

科目名 Course Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
ディスプレイⅡ Display Ⅱ		2年	後期	別途、時間割参照
単位数	授業の形態	授業の性格		履修上の制限
1単位	演習	選択		
当該科目の理解を促すために受講しておくことが望まれる科目				
ファッション関連科目				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
担当者に関する情報				
氏名	研究室の場所	オフィスアワー		電話番号・メールアドレス
栃木美保	非常勤講師室			授業中に指示します
授業の概要				
ディスプレイテクニックは販売促進活動に必要なビジュアル・プレゼンテーションである。テーマ別のディスプレイを実施し、表現力をつけることがねらいである。				
授業の目標				
テーマやメッセージ性のあるVMDの作成を学び、店舗レイアウトや動線を意識した魅力的な売り場構成を身につけることができるようにする。				
授業の方法				
ディスプレイのテーマごとにレイアウト図、主展示物と什器、カラーなどの検討をし、教室を適宜、展示会場に設営し、感性の向上を図る。照明や香を使用した授業も組み入れる。				
学習の成果（学習成果）				
ディスプレイを個人発表とグループ発表で行うことで、表現の多様性を理解し、感性表現の向上を身につけることができる。				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	ガイダンス VMD計画書について			
第2回目	オーナメント制作の説明 小物表現			
第3回目	オーナメント制作 レイアウト図			
第4回目	オーナメント制作 表現			
第5回目	季節を意識した作品 サンプル例提示			
第6回目	カラーを組み入れた季節表現 図面			

第7回目	見たいと思わせる空間の使い方		
第8回目	ライティングのテクニック		
第9回目	ディスプレイ小道具 商品とアレンジの製作		
第10回目	グループワーク①	売り場構成とコーナーディスプレイ	計画・準備
第11回目	グループワーク②	売り場構成とコーナーディスプレイ製作	作業・プレゼンテーション
第12回目	グループワーク①	オーナメント制作	香・照明の利用 計画・準備
第13回目	グループワーク②	オーナメント制作	香・照明の利用 演出作業
第14回目	グループワーク③	オーナメント制作	香・照明の利用 プレゼンテーション 発表
第15回目	ディスプレイ技術の講評 まとめ		
成績評価の方法と基準			
	評価の領域	割合	評価の基準
	授業参加態度	20%	テーマに沿ってグループ表現・個人表現それぞれが積極的に参加し、連携で作業が進められたか。
	レポート	20%	テーマの内容が理解され、レポートが期限内に提出されたか。
	調査報告書		
	小テスト		
	試験		
	発表内容（態度含む）	60%	積極的に取り組み、テーマに沿って各自高い完成度で表現できたか。コミュニケーション力とチーム力で取り組めたか。作品完成度の総合評価。
	その他		
教科書と参考図書			
ディスプレイ・VP・VMD（文化出版局）、授業時に指示する。			
履修上の留意点・ルール			
ディスプレイⅠ履修者の受講を望む。制作に伴う材料費は別途です。授業時に相談します。			